

平成 26 年度塑性加工連合講演会 若手フォーラム (中国四国支部_新鋭部会主催)
「塑性加工 CAE 技術の最前線」

開催日： 平成 26 年 10 月 12 日 (日) 09 時 55 分 - 15 時 30 分

会場： 岡山大学津島キャンパス 一般教育棟 3 階 B32 室 (第 7 会場)

会場へのアクセスは連合講演会 HP をご参照ください。

<http://www.jstp.jp/jp08/kouen.html>

主催： 日本塑性加工学会 中国四国支部 (実行：中国四国支部新鋭部会)

趣旨： 塑性加工の金型設計において CAE の担う役割は益々大きくなっており、大規模かつ複雑形状の計算、熱・成形連成解析などより高度な成形を高精度に実施することが求められている。こうした要求に応えるべく、高精度な材料モデルの開発、材料パラメータの決定方法、ユーザーフレンドリーなインターフェースの開発、材料データベースの構築などが進められ、その多くは市販のソフトウェアで使用できる状態である。ここでは、各種ソフトウェアメーカーから、自社の最新ソフトウェアの開発状況、およびその最新事例など、塑性加工に携わる技術者が CAE をより効果的に活用できるような情報を提供していただく。

内容： 開会の挨拶

(9:55-10:00) 中国四国支部新鋭部会リーダー 濱崎 洋君

(10:00-10:40) サイバネットシステム (株) 福原 貨人君

題目：板成形解析ソフトウェア eta/DYNAFORM とマルチフィジックス解析ソフトウェア ANSYS のご紹介

要旨：eta/DYNAFORM によるプレス成形シミュレーションの最新事例紹介と、ANSYS による構造・伝熱・電磁場・流体・マルチスケールなど、マルチフィジックスソリューションへの取り組みについて紹介する。

(10:40-11:20) 株式会社ヤマナカゴーキン 講師・内容調整中

(11:20-12:00) (株) NTT データエンジニアリングシステムズ 廣川 啓君

題目：メタルフォーミングプロセスシミュレーションシステム「Simufact.forming」のご紹介

要旨：本セッションでは、ドイツに本拠を置く Simufact Engineering 社が開発・販売する、メタルフォーミングプロセスシミュレーションシステム「Simufact.forming」の概要を紹介する。また、Simufact Engineering 社のストラテジー「プロセスチェーン」について、Simufact.forming の計算事例とともに紹介する。

(12:00-13:30) 休憩

(13:30-14:10) 日本イーエスアイ (株) 小川 孝行君

題目：ものづくり革新のための究極の CAE, End to End (E2E) ソリューション

要旨：プレス／溶接／鋳造といった工法単体での解析から，ものづくりを踏まえた製品設計までバーチャル空間で行う究極の CAE までを紹介します。

(14:10-14:50) (株) JSOL 杉友 宣彦君

題目：J S T A M P の高強度鋼板シミュレーション技術

要旨：高強度鋼板の成形に活用されている，ホットスタンピング，サーボプレスのシミュレーション，金型見込み技術等について最新情報を提供する。

(14:50-15:30) 自由懇談会

定員： 100 名程度

参加費： 無料

参加登録： 不要．なお，当日会場にてご記名をお願いします。

問合せ先： 広島大学大学院 工学研究院 材料・生産加工部門 濱崎 洋宛

電話：082-424-7540, Fax：082-422-7193

E-mail：hamahiro@hiroshima-u.ac.jp